



# 兵庫青野原だより

独立行政法人 国立病院機構 兵庫青野原病院

新春号 (第74号)

平成27年1月

〒675-1350 小野市南青野  
TEL 0794-66-2233



【元伊勢 籠神社】 撮影者 庶務係長 永井 敦雄

京都府宮津市にある籠神社は伊勢神宮の元宮とされ、「元伊勢 籠神社(もといせこのじんじゃ)」と呼ばれています。

新年のご挨拶	院長 栗栖 茂	2
第5回糖尿病月間フェスタ	栄養管理室	3
「あおの保健室」を実施しました！	教育担当師長 倉元 芳枝	4
第68回 国立病院 総合医学会に参加して	療育指導室 主任児童指導員 佐村 知哉	5
第19回 障害者・高齢者の「摂食・嚥下、口腔ケア支援講座」を開催して	地域医療連携室 安井 啓子	6
病院移転について		7
外来診察・検査担当表		8

## 新年のご挨拶

院長 栗栖 茂くりす しげる

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。また兵庫青野原病院の運営に当たりましては日頃より格別のご理解とご支援をいただき、改めて厚く御礼申し上げます。

前回の新春巻頭言でも異常気象による自然災害について触れましたが、昨年もまた全国的に数十年に一度といわれるような激しい自然災害が打ち続き、多くの台風の上陸と豪雨・土砂災害、戦後最悪といわれる御嶽山の噴火、年末大寒波による豪雪などなど年々自然災害の内容がエスカレートしているように思われます。幸い当地域においては一昨年の加古川栗田橋損壊以後は大きな自然災害を受けてはおりませんが、以前から指摘されている山崎断層東南部直下型地震などを含めて、どうか移転事業完遂までに新たな災害が起こらないよう祈りたいものです。

さて、当院は本年夏～秋に移転の日取りもほぼ決定し、その名も「兵庫あおの病院」と改める予定としております。思い起こせば当院は戦時中に青野ヶ原戦車聯隊付属の傷病兵収容施設として発足し、戦後は大阪第二陸軍病院、国立兵庫病院、国立青野原療養所、国立療養所青野原病院、国立病院機構兵庫青野原病院という77年の歴史を現在の青野ヶ原台地で刻んで参りましたが、当院の歴史を象徴するように旧陸軍記念日に当たる昨年3月10

日に新病院の起工式を執り行い、本年夏にはいよいよ新しい病院が現在地から約7km南東の地に完成する予定です。

新病院では重症心身障害児（者）医療を一層推進すべく、重心病床を現在の160床から200床に増床。国立病院機構の中では当院が先鞭を切ったともいえる在宅支援の部分も社会におけるニーズに応じて更に推進できればとも考えております。また一般病床は50床とし、隣接する北播磨総合医療センター等との連携を含めて地域医療に一層貢献できる方向性を目指したく存じます。

移転に際しましては、一般病院のように入院患者数を減らして移転に臨むということが不可能にて、現在入院中のほぼ全ての方を移送させて頂くこととなります。先にも述べましたように直近メインルートと考えていた県道の橋が一昨年の台風で崩落してしまい再建は来秋の予定となっていますので、かなり遠回り、かつやや複雑なルートでの移転作業となることが予想されています。移転実施の日としては8月30日を現在のところ第一候補としており、現在個々の患者様について詳細な移送計画を立案中ですが、移転の実施に当たりましては、諸方面の皆様方から色々な形でのご支援を賜わることができれば、とお願い申し上げます。



## 第5回糖尿病フェスタ開催

栄養管理室

当院では毎月一回、糖尿病教室を開催しています。

11月14日は世界糖尿病デーです。この日は日本全国でもイベントがあり、近隣では姫路城、明石海峡大橋、神戸モザイク大観覧車、神戸ポートタワー、神戸市役所、そして今年9月になれば向かえ合わせに並ぶ、北播磨医療センターの入り口看板等ブルーライトアップして〈糖尿病との闘いのため団結せよ〉というキャッチフレーズで全世界で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

当院においても糖尿病患者様の療養指導の一環として糖尿病フェスタと銘打って開催しました。



まず始めに義富先生に開会の挨拶をして頂いた後に、当院糖尿病専門医 中山先生に「糖尿病の治療 食事・運動・薬」と題して講演して頂きました。



講演では野菜から先に食べると食後血糖の上昇が緩やかになるとお話して頂きました。講演の次はお待ちかねのバイキングの時間になりました。



栄養士からバイキングの注意点について説明し、希望者には血糖測定を実施しバイキングが始まりました。食事療法の基礎を正しく理解し自宅においても実践して頂くを目標に、参加者の方にはカロリー計算をして頂きました。魚・肉・卵・豆腐料理等のメインディッシュを御自身の判断で適量取って頂き、それに似合った野菜料理、主食を指示カロリーをオーバーしないように考えながら選択されました。中には野菜料理ばかりで主食は三口程度、蛋白質不足と控えめな方が居たり、上手に魚・肉・卵を少量ずつ選び野菜料理多種選択されたりで、講演内容を実践する良い場になったと思います。

次に、リハビリ科より家庭で簡単に出来る運動を実演して頂きました。

皆様のご協力により糖尿病フェスタを無事終える事が出来有難う御座いました。

今回をもちまして糖尿病フェスタは一旦終了とさせて頂き、次回病院移転が恙無く終わり落ち着き次第、より一層充実した内容にて復活したいと思います。

## 「あおの保健室」を実施しました！

教育担当師長 くらもと 倉元 よしえ 芳枝

平成 26 年 11 月 22 日（土）に小野イオン・テレビの広場において、看護師長会主催の「あおの保健室」を開催しました。当日は天気にも恵まれ、46 名の方に参加して頂きました。

毎年、地域の皆様の健康保持・増進に役立てて頂くと共に、青野原病院の医療や看護について知ってもらう事を目的に「あおの保健室」を開いています。さらに平成 27 年度の病院移転も知ってもらうために新築移転後の病院イメージのパネルも展示しました。参加者のなかには、「移転してもお世話になります」「きれいになるのね、何かの時にはお世話になります」などと声をかけて頂き、たくさんの方に青野原病院を知って頂くことができました。

活動内容は血圧測定、体組成測定、血管年齢測定、頭の体操、介護・

看護相談等を行いました。さらに今回は、先着 50 名様に素敵なプレゼント（1 等：体温計 5 名・2 等：マスク 1 箱 20 名・3 等：舌ブラシ 20 名その他 5 名）があたる抽選会も行いました。

1 等がなかなかでずどきどきしました



が、無事 5 名の方がキャラクター体温計をもって帰えられました。

参加された方の最高年齢者は 88 歳、最低年齢者は 13 歳と幅広く、血管年齢の値が実年齢よりも若いとうれしそうにされ、血圧が高めにでるとその場で健康相談が始まるなど、健康に対する関心の高さが見て取れました。また、アンケートに「市民の方々に健康について知って頂く

良い機会だと思います。是非、今後も続けて頂きたいと思います。」や「いい気付を教えてもらいました。ありがとうございます。」という意見も頂き、2 時間という短い時

間でしたが笑顔や笑い声が絶えない素敵なひとときとなりました。

これからも、地域に密着し

た病院としての役割が發揮できるように医療や看護を磨いていきたいと思ひます。



## 第68回 国立病院 総合医学会に参加して

療育指導室 主任児童指導員 さむら 佐村 ともや 知哉

昨年の11月14・15日に、横浜で開催された第68回 国立病院 総合医学会に参加し、今回は、「当院における在宅支援の現状と今後について ～新病院の建て替えを控えて～」という演題で発表させて頂きました。

総合医学会での発表は、今回で5回目でしたが、各病院からの様々な発表を聴講させて頂き、色々と勉強をさせて頂きました。

療育指導室に係る発表につきましては、「在宅支援」についての発表が多いように感じましたが、当院でも在宅支援に力を入れておりますので、学んだ内容を是非とも活かすことが出来るように、仕事に励みたいと考えています。

また今回は、初めて「担当者会議」に出席させて頂きました。この担当者会議は、各病院の院長及び担当医が出席する会議ですので、非常に緊張していましたが、福祉制度に関連する内容が多く、国の情勢を改めて把握することができました。

国の情勢に関して、まず当院に係るのが、介護報酬の改正です。過日の朝日新聞でも、「3%の引き下げ」と報道されていましたが、財務省に対して厚生労働省が「2%までの引き下げ」でと調整をしているようです。いずれにしても、引き下げられることは間違いなく、当院に

おいても経営に直結する問題であるため、今後の国の情勢を注意深くみる必要があると思います。

また、障害者が地域で暮らすことを当たり前にということで、平成24年4月1日から導入された「サービス等利用計画」の導入ですが、平成26年度末までの期日にも関わらず、各都道府県で進捗状況が悪く、国立病院機構においても相談支援事業の開設について、積極的に取り組んで欲しいと、厚生労働省の担当者より説明がありました。

今回とても良い経験をさせて頂きましたが、ご配慮頂きました栗栖院長、玉村小児外科医長には感謝申し上げます。

なお、療育指導室では、福祉専門職として、制度・療育等に関して日々の業務に励んでおりますが、研究発表に関しましても、業務の一環として非常に大切であると思いますので、今後も積極的に取り組んでまいりたいと考えています。とても有意義な一日でした。



## 第19回障害者・高齢者の「摂食・嚥下、口腔ケア支援講座」を開催して

地域医療連携室 やすい けいこ  
安井 啓子

平成26年11月20日（木曜日）第19回障害者・高齢者の「摂食・嚥下、口腔ケア支援講座」を開催しました。参加者は北播磨地域医療関連施設で従事されている看護師・介護士・生活支援員・言語聴覚士・歯科衛生士の方々に当院の職員を含め60名の参加がありました。



講師に神戸大学医学部附属病院 歯科口腔外科 古土井春吾先生をお招きし、「おいしく食事をしていただくために一現場で活かせる口腔ケアー」と題して講義をして頂きました。講義内容は去年のアンケート結果から、口腔内に多いトラブルとその対処法、舌のケア、歯の無い方へのケアについて内容を中心にして頂きました。口腔の観察項目、汚れの原因、口腔ケアの基本技術、嚥下障害、開口障害、開口拒否、認知症のある患者の口腔ケアなど具体的な対応方法について説明があり、理解しやすく実践に活かせる内容でした。

グループディスカッションでは、口腔清掃、口腔機能向上への取り組みについ

て疑問や困っていること等について意見交換が出来、参加者からは「同じ悩みを共有することができた」「他施設の対応が参考になった」「悩みが解決した」と意見を聞くことができました。



アンケート結果からは、「口腔ケア前の保湿が大切であることが分かった」「自分の認識の間違いに気づいた」などの感想が書かれており、有意義な時間となったことをうれしく思いました。お忙しい中、御参加頂いた皆様に感謝致します。

次回は平成27年6月頃に、摂食・嚥下についての支援講座を企画しています。多数のご参加をお待ちしております。



# 病院移転について

## 1. 病院名称の変更

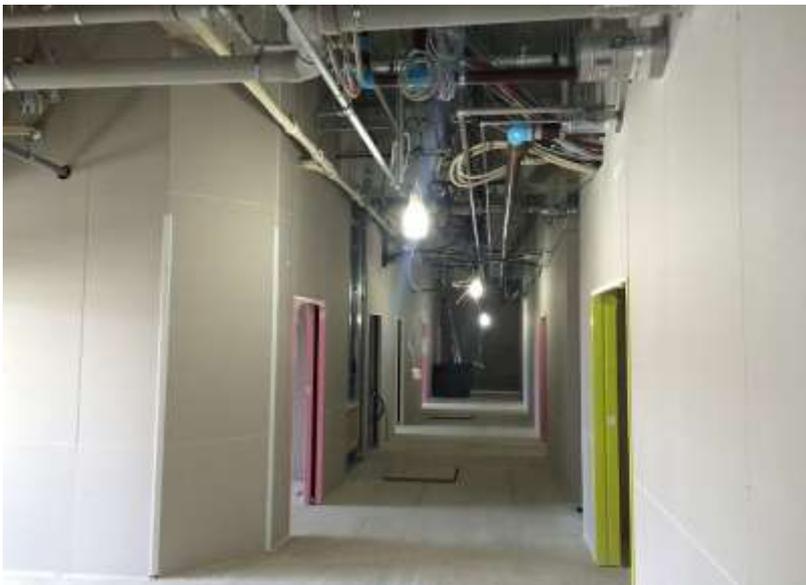
- (変更前名称) 独立行政法人国立病院機構 兵庫青野原病院  
(変更後名称) 独立行政法人国立病院機構 **兵庫あおの病院** (仮称)  
National Hospital Organization Hyogo Aono Hospital

## 2. 進捗状況

- ◆ 現在、病院新築工事を進行中です。平成27年6月中旬に竣工、秋頃の病院移転を予定しております。
- ◆ 平成26年12月現在、病院棟の躯体は概ね完成し、内装工事が随時開始されております。

## 3. 現況写真

小野市市場町  
(北播磨総合医療センター向い)



病院内部  
(地下1階)

# 兵庫青野原病院 診察・検査担当表

## 診 療 担 当 表

平成27年1月～

診療科		月	火	水	木	金	土	日
内 科	午前	1 診	山名/福田*	中山*	義富*	義富*	中山*	
		2 診	義富	石田(純)	松山	中原	石田(純)	
		3 診		中原				
	午後	義富*	中山*	義富*	義富*			
外 科	1 診	平井二	平井二	栗栖*	平井二	栗栖*		
	2 診	後藤						
リハビリテーション科		平井二	平井二	栗栖	平井二	栗栖		
整形外科			平井和 (不定期)	平井和 (不定期)			西村◇ (月2回) 山本◇ (不定期)	
緩和ケア科			梅木*					
小児科	入院 患者 様 対 象	水野 南川	水野 加藤	水野	山下 瑞木 (交替制)	幸道 新田 (交替制)		
皮膚科				加藤 (毎月1回) 益田 (毎月1回) 荒川 (毎月1回)		竹中 (毎月第4週)		
耳鼻いんこう科				吉本				
歯 科		古土井				明石		
専 門 外 来	心身症外来					郷間◇		
	呼吸器・血管外科		平井二*		平井二*			
	大腸外来				梅木*			
	胆膵・胃外来			栗栖*		栗栖*		

診療受付は平日の午前8:30～午前11:30です。

※印の外来診療は予約診療です。予約を取り、予約票をお持ち下さい。ただし、初診・急病の場合は予約なしでも、診察を行っています。

◇印の外来診療は予約患者様のための診察となります。(初診の方の診察は行っていません)

診療担当医が都合により変更となる場合がありますが、ご了承下さい。

患者様の状態により、診察の順番が前後する場合がありますがご了承下さい。

整形外科診察日には、リハビリテーション科の診察は休診となりますが、リハビリテーション科患者様の診察も行います。

## 検 査 担 当 表

検査内容	月	火	水	木	金
胃カメラ(午前)	栗栖	中村	梅木	田村	梅木
大腸ファイバー(午後)		中村	梅木	田村	梅木
胆膵(ERCP)(午後)			栗栖		
気管支ファイバー(午後)					義富
胃透視・注腸透視(午前)	診療放射線技師				
腹部エコー(午前)	臨床検査技師				
頸部エコー(午前11:00～)	臨床検査技師				
心エコー(午前9:00～)	検査科		・石田(純) ・大阪医療センター医師(2ヶ月に1回)	・大阪医療センター医師(2ヶ月に1回)	

※検査はすべて予約診療です。